

『迷う』

準備するもの 教科書 32ページ～39ページ

◎ まずは「迷う」を音読してみましよう。音読しながらわからない言葉に線を引かましよう。  
わからない言葉を書いて、辞書で意味を調べましよう。

言葉	意味

◎ 始めから読み直してみましよう。

(1) 「迷う」を書いたのは誰ですか。

(2) 「迷う」のジャンルは何ですか。

※ジャンルとは「物語」や「説明文」等です。

p40～p42も参考にしましよう。

(3) 「迷う」を読んだ感想を書きましよう。

(4) (漢字ドリルの)

(番をやりましよう。

6 (漢字ドリル) (番をやりまじょう。)

--

5 (今日の学習をふりかえりまじょう。考えたこと、きもんに思ったことなど)

--

4 (筆者の考えに対して、自分はどのよう<sup>に</sup>思うか書きまじょう。)

--

3 (筆者は「迷い」「について、どのよう<sup>に</sup>考えているでじょうか。教科書の文章から考えをまとめている「  
ろを14文字で書きぬきまじょう。)

--

2 (自分が「迷う」とは、どんなことですか。

その「迷い」に対しての自分の考えもあわせて書きまじょう。

迷わない	迷う	
.	<ul style="list-style-type: none"> <li>. フランス人のメニュー選び。</li> </ul>	事例
.	<ul style="list-style-type: none"> <li>. 選ぶ楽しみがある。</li> </ul>	筆者の考え

1 (筆者の日高さんは、いろいろな「迷い」をまじょうかいてまじょう。「迷い」「迷わない」「事例を分けて、それぞれに対する筆者の考えを表にままとめまじょう。)